


# テント

みんなで協力しないと建てられないよ！  
苦勞して建てて、外で寝よう。  
外で寝るのはワクワクして楽しいよ！

## ～用具の説明～

☆先っぽが細く、ゴムのついた長い棒・・・「支柱」  
(ゴムがないものもある)

☆カギ  がついた支柱

☆「T」の形の「T字金具」、通称「えんとつ」

☆わっかと2つの自在だまのついたロープ・・・「メインロープ」

☆小さな袋に30本入ってます・・・「ペグ」



スノコの上にひくシュートン  
「グランドシート」



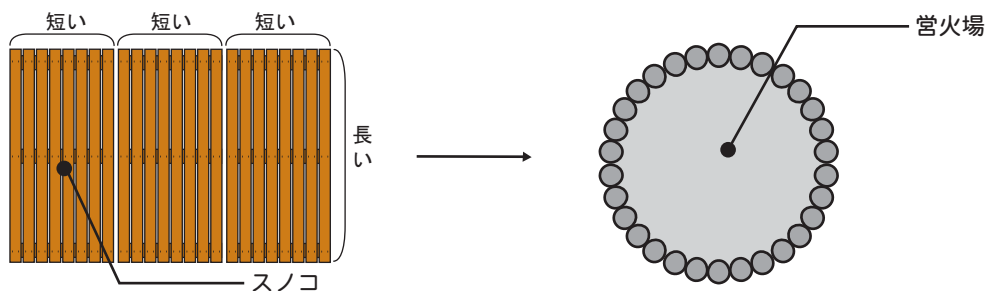
雨よけの役割をする青いシート「フライシート」

テント本体

# 家型テントの設営マニュアル①

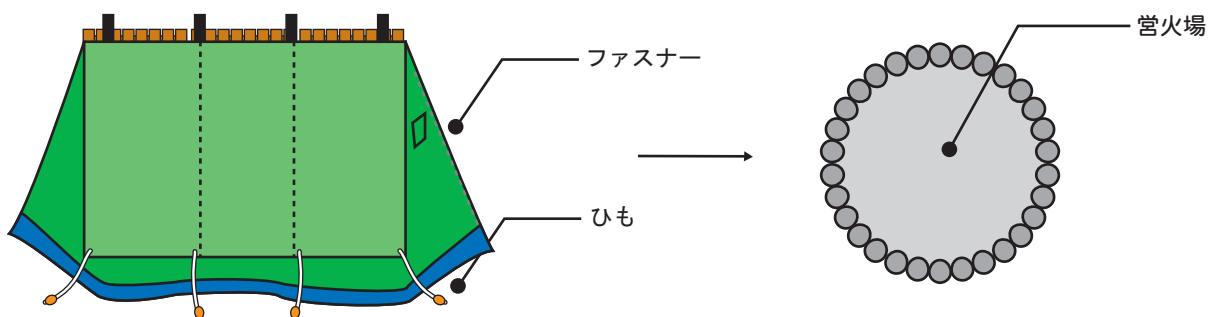
①スノコを3枚ひく。

注：営火場むかっておきましょう。

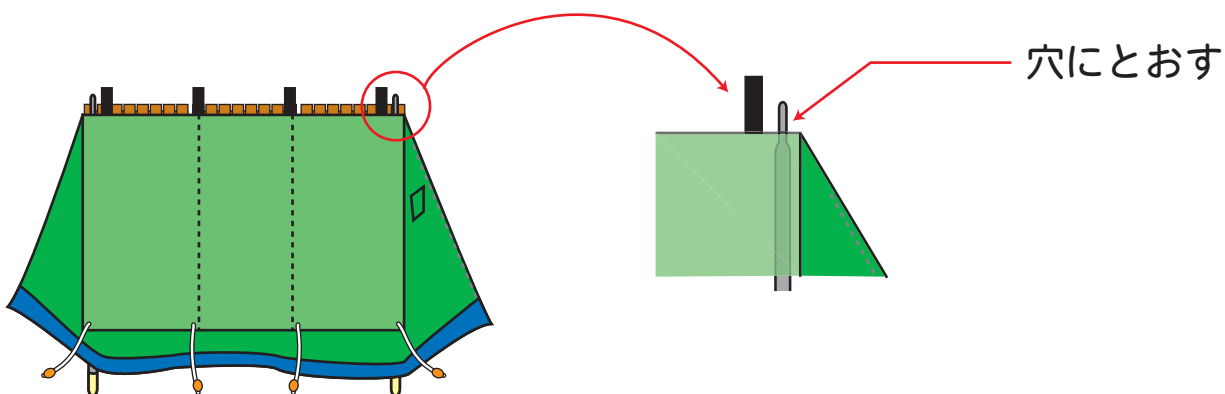


②テント本体をスノコの上に広げる。

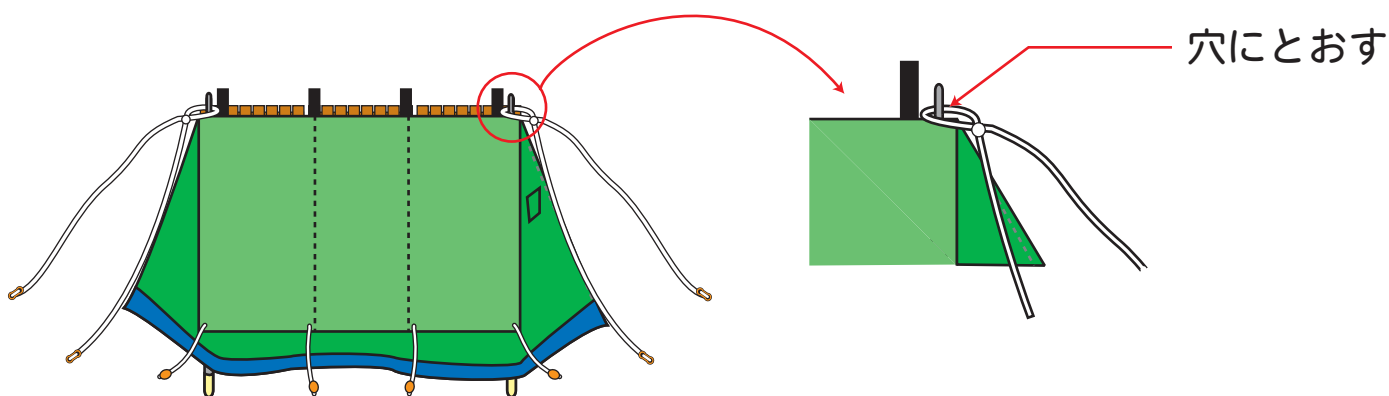
注：入り口（ファスナー）が営火場の方にむくようにおきましょう。



③ゴムのついた支柱をテント本体の内がわにくぐらせて先を角の穴から出す。

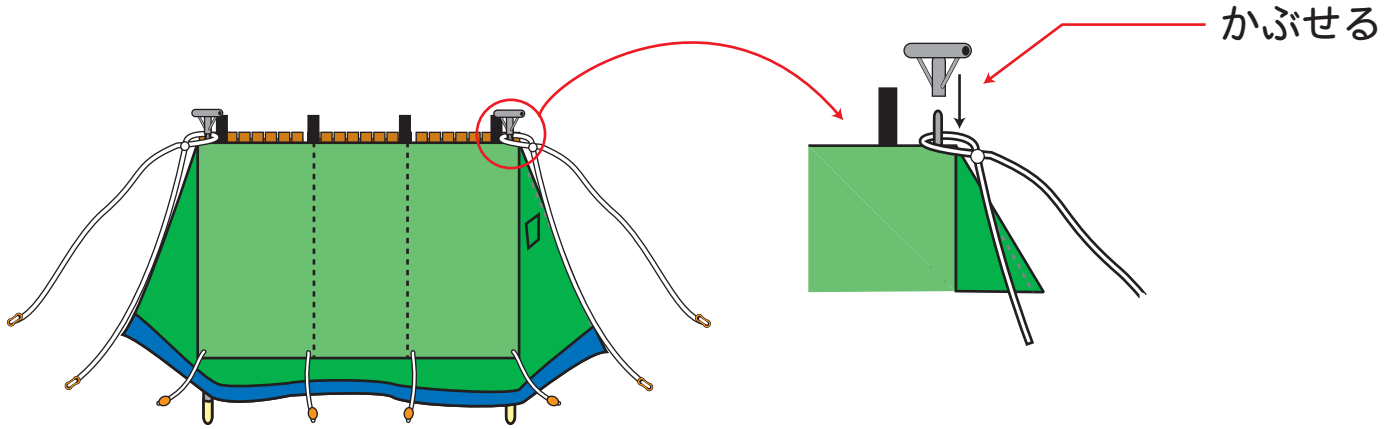


④テントの穴から出した支柱の先にメインロープの中央の輪になったところをおす。

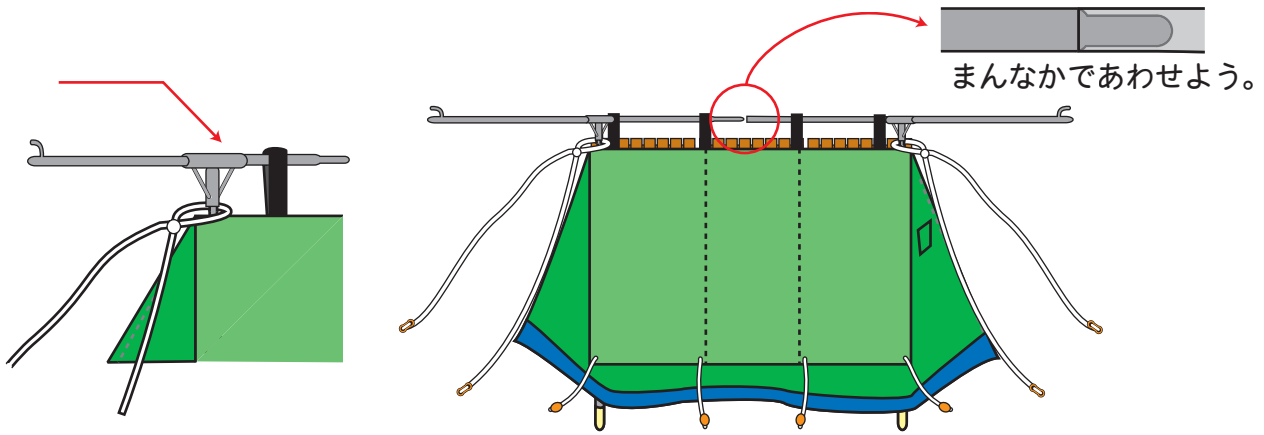


# 家型テントの設営マニュアル②

⑤ T字金具をかぶせる。

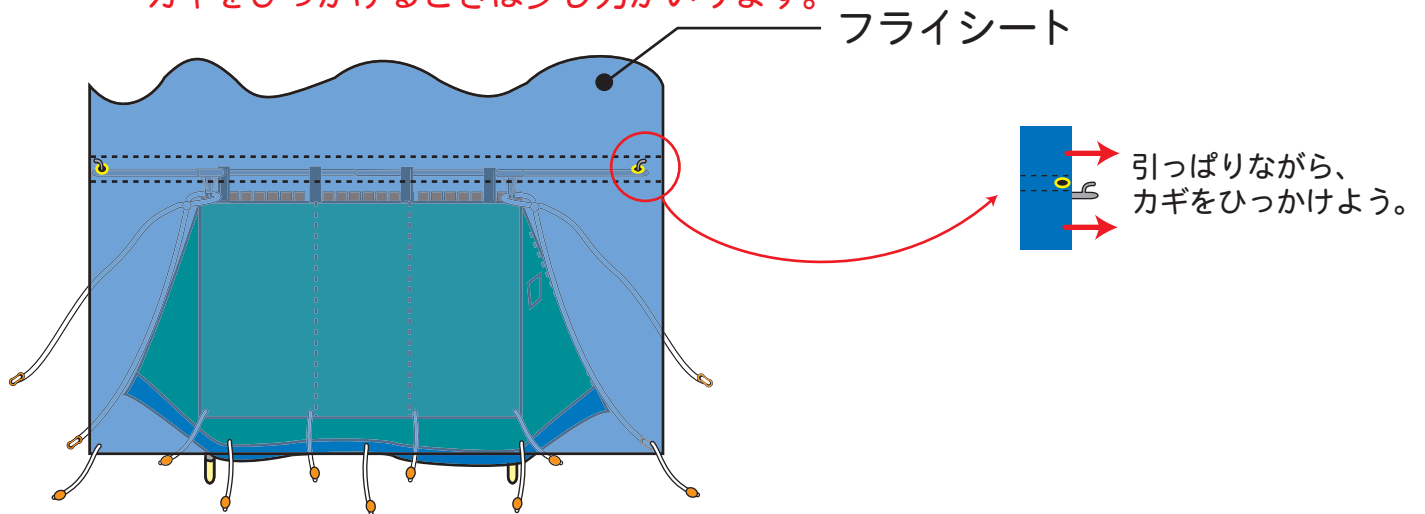


⑥ カギのついた支柱をT字金具にとおす。  
そして、テント本体のひもに通し、まんなかであわせる。



⑦ フライシートをかぶせ、フライシートの穴に  
カギをひっかける。

注：表とうらをまちがえないようにしましょう。  
カギをひっかけるときは少し力がいります。

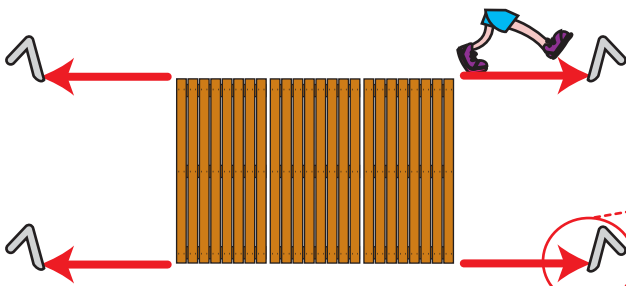


# 家型テントの設営マニュアル③

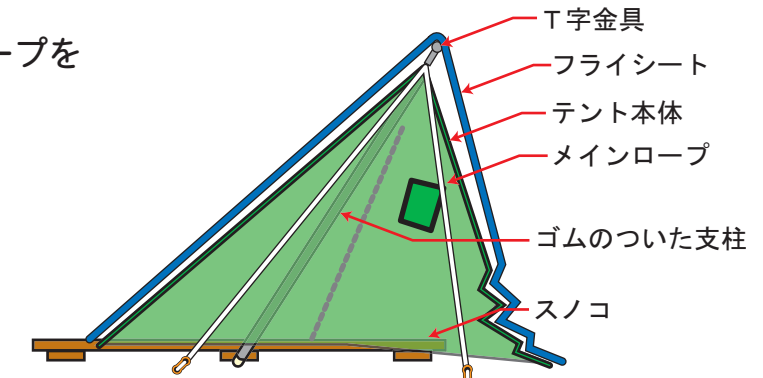
⑧ ゴムのついた支柱とT字金具を持って、テントをおこす。  
 スノコのはばの中央にたてる。  
 下の図の位置にペグを打ち、メインロープをひっかけよう。

注：チャックは開けないようにして支柱をもちましょう。

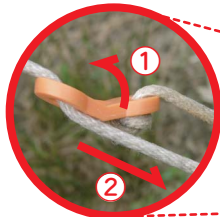
☆メインロープのペグの打つ位置



矢印の向きに、大また一步の位置にうちましょう。



☆ペグを打つ方向  
 写真のように・・・

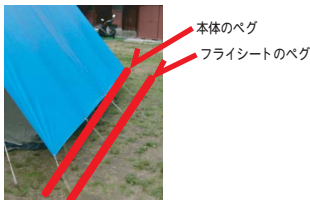


☆自在だまの使い方  
 ひもをひっぱりたいときは  
 ①(自在だまを矢印の方に傾け)、ひもを  
 ②の方向にひっぱる  
 ひもをゆるめたいときは  
 ①をしてから②の方向に自在だまを動かす

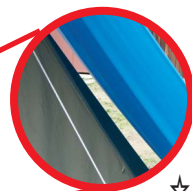


⑨ 下の順番どおりにテントをはる。  
 1、テント本体のひもをペグではる。  
 2、フライシートのひもをペグをはる。  
 3、スノコの上にグランドシートをしく。

注：大きなテントになるようにしっかりヒモをひっぱってペグをうちましょう。四つ角のペグから打ちましょう。



☆写真のように直線で揃うと美しい！  
 (ひもの長さがちがって揃わない場合もある)



☆フライシートと本体の間は、すきまが開くようにするといいよ



☆ペグを打つ方向  
 写真のように・・・

